

水系ハイブリッド塗料

セラホープ

✦ たくさんの優れた特徴

セラホープは水系のハイブリッド塗料です。

ビヒクル不揮発分の有機・無機の比率は1：1で構成されています。被塗物によって有機系の樹脂比率を上げることができます。

付着性に優れ、ガラスを始め各種金属、プラスチック類に付着し、表面改質の役目を果たします。

有機質はウレタン構造なので、塗膜はフレキシビリティに富み、金属板上の塗膜は折り曲げ（4mm）に耐えます。

塗膜の硬度は室温乾燥で2H、焼付乾燥（120℃、15分）で4Hとなります。

クリアー塗膜に紫外線カット機能を持たせ、例えばポリカーボネートの変色を防止することができます。

耐候性、耐水性に優れています。

塗料はチクソトロピーに富み、作業性は良好です。

✦ こんな用途でお役に立ちます。

1. 傷つきやすい素材の保護に

いろいろな素材に対する付着性が優れていますので、傷つきやすいプラスチックや金属などの表面保護が必要な場合に最適です。

2. 素材表面を活かしたままの保護に

素材表面が雨水や紫外線の影響を受け変質する場合、セラホープクリアーCUを塗布して、素材表面の性状を活かしながら保護することに最適です。

3. 耐水性を要求される素材に

水周りなど、高度の耐水性を要求される素材に対して、セラホープBRが、お役に立ちます。

4. 木材などの難燃化に

木材など可燃性素材に浸透させることにより、難燃性を付与することができます。

✦ セラホープの種類

品名	タイプ	特徴	色
セラホープ	1液	一般品	クリアー、各色
セラホープBR	2液	耐煮沸性に優れる	クリアー、各色
セラホープ クリアーCU	1液	紫外線カット機能付与	クリアー

✚ 塗装仕様（一般タイプ）

被塗物	工程	品名	塗付量 (g/m ²)	希釈液	希釈率 (%)	塗装回数、間隔 (Hr)
	素地調整	清浄にすること				
ガラス、金属 プラスチック		クリアー	70～90	水道水	0～10	常乾2回塗りで 3時間
		エナメル	100～120		5～20	
窯業建材	下塗	水系浸透性 シーラーE	80～100	水道水	0	18時間
	上塗	エナメル	100～120		5～20	2回塗りで、 3時間

✚ 乾燥時間

常温乾燥	指触乾燥	30分以内
	硬化乾燥	120分
焼付乾燥	80	15～20分
	120	10～15分

✚ 付着性の良い被塗物

金属	ステンレス、亜鉛引鋼板、アルミニウム、ブリキ
プラスチック	アクリル、ポリカーボネート、ABS、FRP
ガラス	ガラス

✚ 塗膜性状（一般品）

項目	適用試験板	性情
ツヤ	ステンレス	白エナメルの60度鏡面反射率 70～75
付着性	ステンレス	ゴバン目テープテスト 100/100
	アクリル	ゴバン目テープテスト 100/100
屈曲性	ブリキ	4mmで折り曲げてワレ、ハガレを生じない
耐衝撃性	ブリキ	デュポン試験機 500g、50cmでワレ、ハガレを生じない
耐水性	ガラス	1週間浸漬してフクレ、ハガレ、白化等を生じない
耐温水性	ガラス	1週間浸漬してフクレ、ハガレ、白化等を生じない
耐熱性		200℃で100時間曝して塗膜減量20%以下。 2次付着性に問題なく、以後試験を続行して塗膜減量はない
耐アルカリ性		炭酸ソーダ10%溶液に1週間浸漬してフクレ、ハガレを生じない
耐酸性		塩酸3%溶液に1週間浸漬してフクレ、ハガレを生じない
促進耐候性	ステンレス	メタル・ハライド試験機で250時間曝してツヤ引け、 ハガレ等の異常を生じない

(注) メタル・ハライド試験機で250時間の試験は、サンシャイン試験機で2,500時間以上の試験に相当します。

